

# 自然エネルギー信州ネット2022年度定時総会

## 議事録

総会は正会員の過半数で成立します。本日は、出席22名と23名からの委任状の合計45で、全正会員数74の過半数を満たしているため成立しています。

日時：5月25日（水）15:30～17:00

場所：自然エネルギー信州ネット大会議室 及び、Zoom ミーティング（オンライン）

出席理事：高木直樹、平島安人、合原亮一、菅沼利和、新井東珠（茅野恒秀欠席）

総会資料：

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

高木会長より挨拶：

（総会に先立って開催された飯田哲也氏による講演について）飯田さんの話を聞くと、自分たちの取り組みの先にある未来は明るいなと元気になる。信州ネットの役割や、自分たちが正しい方向に向かっているということを再認識できたので、これからもがんばりたいし、その思いを総会に参加している皆さんと共有できたらと思う。

（総会前に講演でお話しいただいたため飯田顧問の挨拶は割愛。新納顧問、中島顧問は公務のため欠席）

### 【総会議事】

議長：高木直樹（自然エネルギー信州ネット会長）

#### ○ 第1号議案 2021年度事業報告

- ・「計画する」「伝える」「育てる」3つのモットーでプロジェクトを計画、実践をした

総会資料p.2～6参照

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

#### ○ 第2号議案 2021年度収支決済報告ならびに監査報告

- ・収支決済報告（浅輪）

総会資料p.8～10参照

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

・監査報告（金子）

自然エネルギー信州ネットの規約により監査した結果、自然エネルギー信州ネットの会計収支計算書は会計帳簿の記載金額と一致し本団体の収支の状況を正しく示しているものと認める

（一般社団法人自然エネルギー信州ネットも同様の監査結果）

総会資料p.17,18参照

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

### ○ 第3号議案 2022年度事業計画（案）

・昨年と同様、「計画する」「伝える」「育てる」3つのモットーに事業をすすめていく。

総会資料p.19~21参照

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

会員：鬼無里で食とエネルギーの自給による地域の自立をテーマに活動中。今年度、築100年の古民家で断熱WSを計画中、信州ネットにもぜひ協力をお願いしたい。改修工事は秋に予定している、WSの日程など随時発信していく予定。田舎だからこそできる様々なことに取り組んでいるので、今後とも注目してもらいたい。

飯田顧問：① 築40年程のログハウスの別荘（30人程宿泊可）が来年には改修終了予定なので、何かに活用していただければ。② 松本が脱炭素先行地域に採択された。そのことについて、茅野理事から信州ネットへの情報共有をしてもらうのはどうか。

平島理事：（本日は茅野理事欠席の為、平島理事より説明）松本ゼロカーボンコンソーシアムの設立などもあり、いろいろな方面からゼロカーボン達成に向けて進み始めている。環境基本計画（仮名）に関するパブコメ募集も近々あると思うので自分や茅野理事から信州ネットにも情報共有しながら、いい形で関わられたらと思う。

議長：松本が脱炭素先行地域に採択されたことによって、他の自治体からも先行地域になるためのアドバイスを希望される機会が出てきた。松本市役所の方や茅野理事から情報共有してもらう場を設けられれば。

飯田顧問：Isepで大瀧村（秋田県）をサポートし、脱炭素先行地域に採択された。採択までの経緯の説明が可能。現在は第2期として、千葉県匝瑳市のサポート中。

議長：長野県内の自治体などにも募集をかけて、茅野理事、飯田顧問からお話を頂ければ。

浅輪事務局長：自治体連携を図りながら、再エネをすすめていけたら。

会員：① 太陽光をつけたくなる（つけるべき）という気持ちにさせるようなポジティブな発信ができるといい。② ユースのプロジェクトに大人も参加。③ ゼロカーボン達成度合いが見える化できるといいのでは。（ゼロカーボンに向けて何をすればよいか分からないという自治体はまだあると思う）

議長：小さな町村がこれから計画策定に入る際、ここにいる方々は相談をされる立場だと思うが、専門外の事など一人では対応しきれない場合はみんなで助け合っていければと思う。場合によっては公募で

委員を募集することもあるので、その時はぜひ力をかして欲しい。

○ 第4号議案 2022年度収支予算計画（案）

総会資料p.22~24参照

<https://www.shin-ene.net/wp/wp-content/uploads/2022/05/b5df81cbc08bb0d1aaaff99078807d17.pdf>

- ・活動報告/会計報告/監査報告を踏まえた採決

結果：賛成多数で承認

- ・活動計画（案）/予算（案）を踏まえた採決

結果：賛成多数で承認

その他

会員：カーシェアやEV車がいくら拡がっても、やはり公共交通の重要性はもっと注目されるべき。今日のような総会の場でそのような議論も次回以降できたら。上田でもそのことについて勉強会を開きたいと思っているので、また告知します。

議長：自転車もとても有効な交通手段だが、忘れられがち。